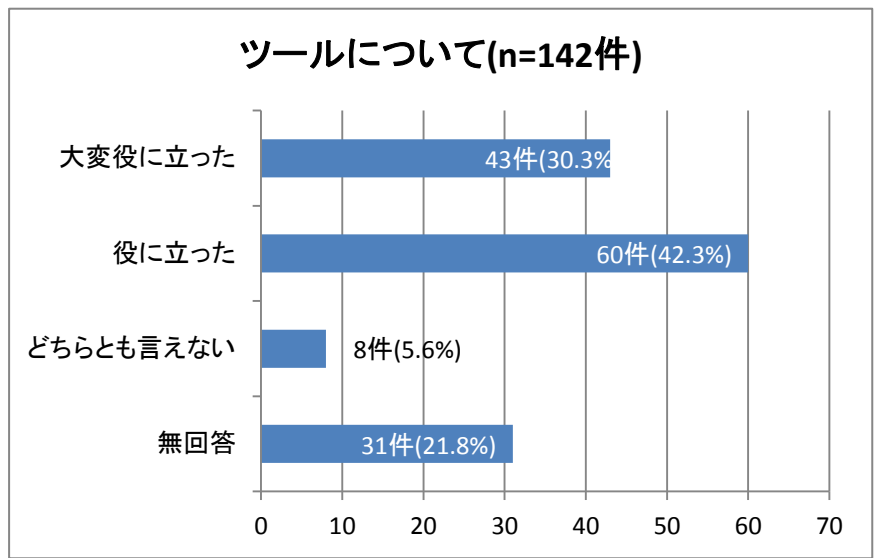
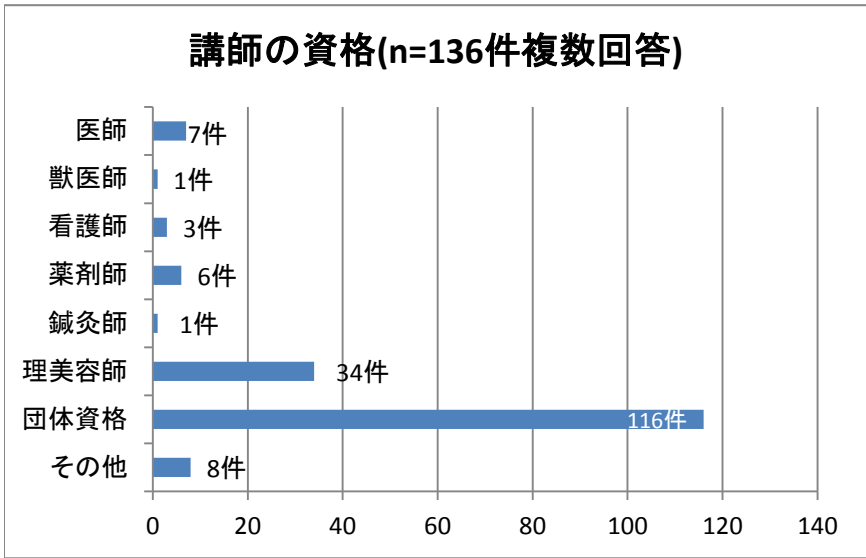
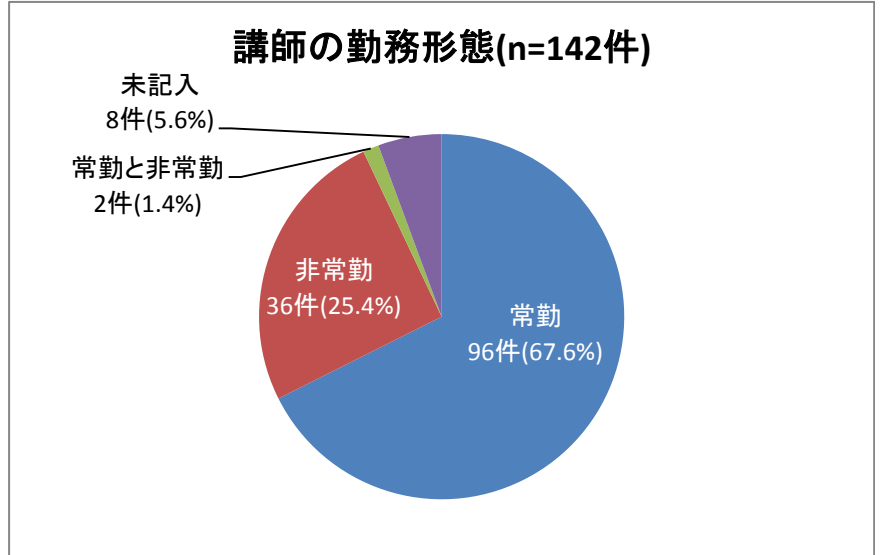
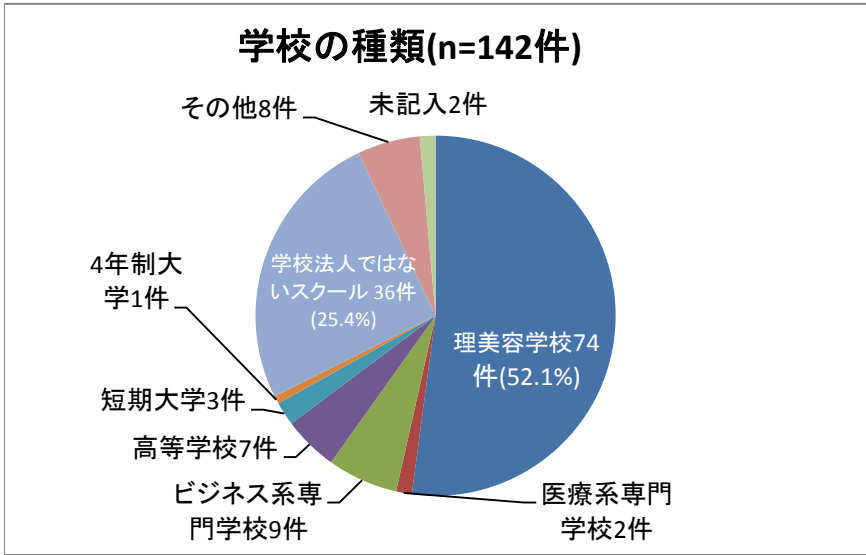


エステティック技術者養成施設における衛生管理教育
に関するアンケート調査

エステティック養成施設講師対象 衛生管理教育に関するアンケート調査結果

回収総数 142件



★ 衛生管理教育の問題点(n=142件)

①手洗いを含めた衛生管理の実践がうまくできているかの判断が難しい。	38	26.8%
②衛生基準については、サロン内での役割別に必要な衛生管理が分かるとよい。例)オーナーに必要なこと＝施設の管理、スタッフに必要なこと＝基本的な衛生消毒 など	36	25.4%
③消毒薬や器材が不足していて衛生管理の実践が正しく行えない。例えば、学校では消毒剤1種類につき、1商品しか使用できない。サロンで別の商品が使われることがある。	32	22.5%
④施術の流れの中での衛生消毒が教えにくい。学校とサロンでは環境や設備が異なりケーススタディが伝わりにくい。	32	22.5%
⑤わかりやすい説明がうまくできずテキストの朗読になってしまう。	19	13.4%
⑥生徒の消毒薬による手荒れに悩んでいる	16	11.3%
⑦理論がサロン現場に即していない。サロンの業務の中で、どの場面でどんな衛生消毒が必要なのか分かりにくい。学校では、別途パワーポイントなどわかりやすい資料を作成している。	16	11.3%
⑧何度説明しても理解されないことがある。例えば、掃除のやり方を知らない生徒に、「きちんと掃除をしましょう」と言っても理解されない。	15	10.6%
⑨技術の講師と座学の講師でうまく連携が取れず内容が違ってしまふ。	8	5.6%
⑩生徒からの質問にうまく答えられないことがある。	7	4.9%
⑪その他 ↓	11	7.7%

実際にサロンでは学校ほど消毒管理が徹底されていない。	手荒れした際の対応
学校で消毒や衛生管理を徹底して教えているが、就職先のサロンで徹底できていない現状に衝撃を受け、失望する学生がいる。	就職後 サロンへ行くと消毒が全く行われていなくて生徒が困っている。
手荒れや肌の弱い生徒さんが増えている。	衛生管理資格を取得する為に丸暗記になってしまう。
各個人が徹底できているかの定期チェックが難しい。	リネン類(綿布類)の消毒までは行っていない。洗濯→乾燥のみ
感染症の症例の理解が難しい。	

手洗い用ポスターについて 良かった点

目で見てすぐわかる点が、教育にとっても助かります。言葉だけでは伝わらないこともあるので活用させていただきます。6件	通信では、衛生管理の時間が十分に取れないため、流しなどに貼り、実践することが出来る。	手洗いの手順、速乾性消毒剤の図がとても分かりやすい。30件
基本ですが、わかりやすい内容でよかったです。3件	手洗いの手順においても、図での説明もあり生徒への指導がしっかりと出来た。3件	手洗い前と手洗い後の細菌、施術前後の細菌の様子がわかりやすい。2件
写真で視覚的に分かる為、手洗いの重要性が伝えやすい。また、手順も一緒に確認できるため使いやすい。24件	イラストで書かれているので学生にはわかりやすいと思います。衛生に対する意識は日々の指導も重要なことだと思っています。	手順がわかりやすくすぐ実践できる点 施術により伝播される写真が教科書にはない物なのでエステにおいてリアリティがあり非常に良いと思います。
・手洗いの前後、施術の前後で手に付着している細菌量の違いが写真を見るだけで明確であり、手洗いの重要性を伝達しやすい点が良い。	・手洗いによる乾燥手荒れが気になります。(特に冬)・手洗いによる時間が別途必要なこと・手洗いは肌から肌へ細菌、ばい菌感染を防ぐためには必要と思います。	授業では、テキストに沿って説明していますが、写真で見ることによりインパクトがあり説得力もあると思います。
生徒もあの写真を見てびっくりし、手洗いの必要性を感じられました。	感染を防ぐためには必要不可欠、施術者の身を守るためにも重要である。	現場や学びの場でも手洗い場に設置することにより、より意識が高まった。
美容業界(エステ)に勤める人として、衛生管理は大切なことで、今後継続していけることが「手洗い」としてとても良いと感じた。	単に手の洗い方を伝えるのではなく、手を洗う事で何がかわるのか見てわかるものとしてとても良いと思います。	生徒たちが実際のイメージが付きやすく、衛生管理の重要性としてのインパクトがしっかりついたようです。実技の跡など実践していけるようになりました。
・ラミネートしていただいているので、洗面台の目の前に貼付することが出来ます。7件	早速授業内で活用させて頂きました。写真なので分かりやすい所が良い点です。	手洗いの場所に掲示したところ、念入りに手を洗う学生が増えたと思う。
衛生管理への意識が高まり、手洗いの必要性を感じてもらった。	日常の手洗い方法を改めて確認する良い機会となった。	洗面所に置くことで意識をすることが出来る。
イラストがわかりやすく、写真で危険なことがわかりとても良いです。	スクーリング教室に貼って活用しています。水が飛んでも大丈夫なラミネートが良かった。	細かい注意点が改めて気づけるため、良かったと思います。
習慣づけられるところは良い	学生が手洗いに興味を持ってくれました。	施術前後のインパクト

手洗い用ポスターについて 良くない点

小さすぎるのでA3位にしてあれば洗面に貼っておける。12件	サイズが大きいものも良いと思いました。2件	繰り返しの手洗いでは、手荒れ、乾燥の原因となる。
施術前後の写真が3枚使用されているが、なぜ3パターン必要なのか不明。写真についての説明が不足している。(ボディ施術前後、フェイシャル施術前後など)	写真や絵が乗っているため見やすいですが、同じような写真が複数あるため、同じような写真は1枚で十分であると感じました。	手洗い前後の図は手洗いの重要性が伝わり良いのですが、施術前後で細菌が増えるように見える図は生徒にとってエステティックのマイナスイメージになる
テキストには載っているが、手の汚れやすい部分が記されている図も欲しかった。	手洗いさえすれば問題ないと勘違いしてしまう事は良くない。	もう少し細菌類の写真がインパクトのある写真だと思いました。
「手洗い手順」と「速乾性手指消毒剤による手順」のバックが白の為少し見にくいように感じました	「細菌類は伝播される」の写真は3名の手なのか時系列なのか分かりにくい。	手を洗う際 いつも目に入るわけではないので 毎日頃意識させる工夫が必要 図が見えづらい
洗い方がわかりやすい。手洗いしなければどれだけ危険かが伝わりにくい。	・下の3パターンの写真の違いが分かりにくい。	施術後の写真が細菌類なのか、粧材が残ったままだけかわかりにくい。
施術前後の写真の説明が少なく分かりづらい。	細菌繁殖のシャーレの画像は分かりにくい。	目立つにくい。手洗い消毒の手順がイマイチ。2件
インパクトがない為、素通りする学生も多かったです。	手順など小さくてわかりにくい為 もう少しコマを減らしてほしい。	施術後の写真は、細菌が増えるということなのか。
細菌の伝播の写真が多い。	細かい所がわかりづらい	

手洗い用ポスターについて その他

「施術により細菌類は伝播される！」の3つの症例は、ボディ？フェイシャル？どこの施術をした前後か分かるが良いと思います。	基本的な衛生管理なので「うがい」も加えて、大切なことだと思う。	大きいサイズのポスターもあれば活用します。
施術前後の細菌伝播の比較ですが、どこの部位を施術した後の伝播の状態なのか知りたいです。	エステティックサービスは、お客様の肌、身体の皮膚に直接触れることで、手洗い消毒は大変重要です。普段行っていた手洗いでは、細菌はほとんど洗い流されていないことがよく分ります。菌をサロン内に持ち込まない、又自宅に持ち帰らない。という事を徹底し	洗う回数や目安の時間表記を入れて頂きたい。
写真で理解しやすい フィルムがされてお保管がしやすい。(汚れない)サイズ違いのものがあれば良い。	今回、手洗いの仕方を貼りだすことしかできなかった。	実際行わなかった場合のこわさがわかるツール等があればなお良いと思います。

手洗い用ポスターについて 改善点(大きさについて)

手洗いの手順のイラストが小さく、みづらい。細菌の写真を裏面にしてイラストを大きくし見やすくして頂きたい。	手洗い、消毒の手順の部分がもう少し大きいと分かりやすいと思います。(授業に実践する部分なので)7件	手順表を大きくし、手洗いの時に図を見ながら洗う事が出来るように手洗い場に掲示できるようになると良いと思う。
手順の文字が小さいので、壁に貼った時には読みづらいと思いました。4件	分かりやすいが、小さすぎるのでA3位にしてあれば洗面に貼っておける。6件	手洗い手順の図示や字が小さい為見にくい。デザインが少し古く感じる。
写真のデータは分かりにくい為 絵の手順を大きくした方が良いと思います。	大きくしてほしい A3サイズくらい 挿絵等や施術前後でこんなに違うんだよというアピールもあればよい。	実習教室の洗面所に貼っていたのですが、少し小さくてみづらいので、掲示用のものとして大きいものがあればいいと思います。
下部の写真はなくし図を大きくした方が良いのでは。	図が小さいので掲示するにはもう少し大きい方が良い。	説明文を簡潔にして文字を大きくする。
手洗いの手順等、もう少し大きいと見やすいとお良かった。	イラストは出来ればもう少し大きいともっといいと思います。	手洗い手順の図がもう少し大きいと見やすい。消毒剤の手順と別にすると良いと思う。

手洗い用ポスターについて 改善点

速乾性手指消毒剤による手順では、2の工程だともう片方の指先の消毒が難しいかと思いました。	速乾性消毒剤使用時には、手指が濡れていない状態で使用(消毒)した方が良いのでは?	文字が小さく見えない方もいるのでもう少し大きくしても良い。手洗い前の菌の状態の写真の説明が欲しい。例 白は菌ですとか
写真と実際 人の皮膚で例を出すと、さらに理解しやすいと思う。	施術前後の写真を一組にして大きく見せる。	カラーのイラスト入り一覧表、誰が見ても分かりやすいもの
施術により細菌類は伝播されるの施術前、施術後の3例の説明があるといいと思います。(細菌の種類など詳しく分るとイメージがしやすいのかなと思います。)	施術前と後の写真はとても分かりやすいですが、上段の「手洗い前」の写真が、施術後で、手洗い前だと理解するのに少し時間がかかりました。分りやすく表記して頂けるとありがたいです。	(手洗い手順⑩)校内ではコスト削減の為、ペーパータオルを常備することが難しい。また、蛇口がひねるタイプの為これを変更することも難しい。
手順等カラーだとよりわかりやすいかもしれません。	イラストがもう少し見やすいと良い。	施術により細菌は伝播されるのをのせない方がいい
手洗い後の写真は、手洗いと消毒剤使用後によるものなのかが分かりにくい。	テキストには載っているが、手の汚れやすい部分が記されている図も欲しかった。	伝播の意味が生徒に理解しにくいのでは?もっとわかりやすく表現した方が良いのでは?
「施術により細菌類は伝播される」の写真は3枚無くても良いと思う。その分のスペースは、手順の図を大きくするなどしてもらえると使いやすい。	「手洗い手順」「速乾性手指消毒剤による手順」のバックの色を「衛生管理ハンドブック」の様にカラー色を付けて頂いた方が見やすいかと思ひますし、A3サイズが見やすく望ましいかと思ひます。	手洗い手順⑩で「ペーパータオルか肘を使いましょう」とあるが、肘は洗ってないので汚い手の状態ではないのか。手指洗浄は、「指先からひじまで」ではなく「指先から手首上まで」の範囲でよいのか。
施術やお客様にどのような影響があるかも併せて記載してあると良い。	目で見た時に「手を洗わなければ細菌がすごく汚い」と思ふ様な写真を使用するのいいと思ひます。	施術前後で菌が何%除去されるか記入有れば伝わりやすいと思ひます。
仕方ないのかもしれませんが、色味が悪い気がします。	細菌を白ではなくカラーで表した方がわかりやすい。	もう少しカラー感があっても良いと思ひます。
立体的に色彩良くしてほしい。	明るさがもう少し欲しいです。	色使い
主にこの菌はどのような菌でどのような病気に感染してしまうかなど具体的内容を入れて頂くとありがたいと思ひます。	手順を1Pに大きく、菌の写真は裏面でいいのではないのでしょうか。菌の写真は菌がピンク色や青などで分かりやすくしてほしい。	「施術により細菌類は伝播される!」の写真は3つの例としてなのか時系列なのかを分かりやすく表示した方が良い。
細菌の繁殖により、皮膚や身体への具体的なトラブル例が記載されたいのでは。	キャッチコピーなどで、目を引くようにすればサロンのお客様にも好感を得ると思ひます。	施術によって伝播される菌の名前を挙げて頂いた方が、より意識が高まるような気がします。
ツールとしてポスターの他に、簡単に読めるリーフレット等もあればよいと思ひます。	菌の繁殖写真より、手順を目立たせた方が良い。A4サイズより小さい方が使用しやすい	「衛生管理は手洗いから」のキャッチフレーズをもう少し目を引く言葉にするとインパクトがある。
爪の間の汚れを取る為にネイルブラシの使用を加えて欲しいと思ひます。⑨の流水で洗い流す際は、細菌を洗い流すために手首から指先方向へ水を流していく方が良いのでは?と思ひました。(医療機関ではそうしていると思ひます。)	現在も掲示板に貼っているのですが、紙質が薄い為か角がめくれ上がりやすいです。下敷き位のものか、パウチでいただけると直りがたいです。	今回の検査内容は当学院長と生徒が参加していましたのでわかっていましたが、知らない学校や協会の方々にはもう少し説明があった方が良いと思ひました。
手洗いの手順等、もう少し大きいと見えやすいとなおよかった。	施術直後の手の衛生についても教えて頂きたい。	施術前後で比較写真があるが、解説が欲しい。
ブラックライト照射による手洗い前後の画像の方が見やすいように考える。医療従事者レベルの手洗い手法であることをPRした方が良い。	施術後の細菌類が何によるものなのか、施術後ということは同様にお客様の肌もトリートメント後にも関わらず細菌だらけなのか誤解されやすい。	絵はカラーの方が伝わると思ひます。また、写真は、手洗い→手洗い後(施術前→施術後)の3枚の比較が良いと思ひます。
細菌繁殖の経過時間やどんな施術を行った後なのか、どんな菌なのか等記載されているともっとわかりやすい。	「施術により細菌類は伝播される」の下に載っている写真について、詳しい説明文があると理解しやすいのではないかと感じた。	実際手洗いを丁寧に行わなかった場合の恐ろしさわかる(イメージしやすい)ものがあると良いと考えます。
写真は一例で良いのでは。図(手洗い)をもっと見やすく少し離れても見えた方が良い。	イラストが少し小さいかもしれません。数の変化もわかるといいかもしれません。	見やすいと思ひますが、手洗い前と後施術後の変化があるともっとわかりやすいと思ひます。
「施術により細菌類は伝播される」という項目は写真は1枚にし、手の洗い方の図等もう少し大きめに頂けるとより見やすい。	細菌類の伝播の写真が、どのくらいの時間数や日数で増えるのか書いてあるともっとわかりやすいのではないかと思ひました。	目につきやすく、インパクトのある分かりやすいもので作成してもらえると良いと思ひます。
どの様な菌がどのように増えるのかなど具体的に分かれたいと思ひました。	シンプルによりわかりやすいものにしてはどうか。	手順などの簡略

衛生管理教育で困っていること

衛生管理を徹底しているサロンが少ないので、実習で現場に入って生徒から驚きの声と矛盾点を指摘される。	学校で衛生管理指導を徹底しても学生がサロン現場へ行くと(就職すると)実践されていない現状が多くある。(特に掃除、器具類の消毒において)	手洗いはしっかりやれても、お客様にはいる際に他のどこかに触れていたり化粧品のボトルなども同様に拭き取りを徹底するなど細かい点が難しいです。
消毒液希釈方法での計算式がわかりずらく困っております。	手洗いは生徒自身に任せることが多く、しっかり確認できていない。	手洗い習慣を細かくつけていかなければ、手洗いをしない人も多い。
準備時の手洗いは必須として行うが、施術後の手指衛生はどうしたら良いのでしょうか?	指導したことが、サロンの現場で実践できているのか、ケーススタディが伝わっているのか、疑問に思ふ事があります。	ヒビテン液が小売店で購入できない。

衛生管理教育に当たりあったら便利なツール類

感染症に関する資料が少ない為、例となる写真があると良い。	前後写真はあれば大変ありがたいです。	写真、実際に起こった事故の例など。
感染症に関するポスター(掲示用のものでサイズが大きい物) DVDは授業で流せるのでであると便利です。	消毒していない器具などを使い続けることで起こるトラブル、写真など(例 カビがはえた 肌トラブルが起きた)	衛生管理が徹底されなかったとき、具体的にどのようなクレームや問題が起き、どのような処分が下されたかなどわかるDVD等
感染症に関する解説DVD2件	主な感染症の症状の写真やDVD	専門家による感染症に関する解説DVD
商材別用 何の消毒剤を使用する等の一覧表をパウチしたものシンク等に貼れるといい	消毒をいい加減にしてしまうとどうなるのか?危機管理意識を持ち指導したいと思ひます。	エステサロン現場で実際の感染症の事例や実践方法などを詳しくしてほしい。
教科書の単元、文字の色や大きさを工夫して欲しい。	分かりやすい手洗い前後の細菌繁殖状況の写真。	皮膚疾患、感染症等のDVDがあれば授業で使用したいと思ひます。

手洗い後の細菌繁殖状況を確認できるものがあると良い。例えば何かに通すとよければOKが出る。どれだけ洗えて内科が目に見えて確認できるもの等	手洗い前後の菌の減少を確認する紫外線照射器について。専用液が不要、見た目が金属的でなく女性らしい(ネイルのUVライトのような物)形状のものが良い。	テキストには消毒に使用する機器の説明文のみなので、写真やイラストなどでどんなものか分かりやすく説明できるものがあると良いと思います。
手洗いだけでなく、雑巾についても細菌類の伝播の資料 清掃用具に対しての認識が学校側も弱いと思う。	専門家によるDVD・・・実際のサロン内のどのような所で細菌が増え、また、それによって起こりえるトラブルを詳しくまとめたもの	今回の資料だけでも生徒は驚いていましたので、実際の手の菌などのDVDなどがありますと更にインパクトがあると感じました。
サロン内で感染させる恐れのある一般的な感染症・症状などDVDで見られると分かりやすいです。	必要以上に恐怖感だけを植え付けてもいけませんので、今回のツール程度でいいと思いました。	常時掲示できる学生向け、アニメなどの興味を引くものなどがあれば利用したいと思います。
衛生管理を怠るとどのようなことが起こるのかの事例がわかるもの	細菌繁殖状況のわかりやすい写真があるといいと思います。	手洗い前後の細菌繁殖状況のリアルな写真と菌の種類など
原因となる病原菌と症状などのDVD	ウッドランプの様に手をかざすと細菌がわかるものがあったら便利	パワーポイントなどで目で見てわかる資料が欲しい。
解説DVDがあると便利だと思います。	感染症と症状の一覧になったテキスト(写真)など	手洗いを含み、消毒の前後の資料(比較)
皮膚や血液を介して感染し、発症した例(画像)希釈濃度表	感染症、細菌繁殖状況などのDVD、写真	感染症の実例があればわかりやすいと思う
感染症・消毒方法についてのDVDがあると指導しやすいと思います。	手洗い前後の細菌繁殖状況の写真等	感染症に関する解説DVD
専門家による感染症に関する解説DVD、消毒方、消毒手順DVD	菌の侵入ルートがわかるようなアニメorイラスト	サロンワークにおける衛生管理の実践のDVDや写真
手洗い前後の状況の違いがDVDで分かると良いかと思います。	身近な具体例をイラストで分かりやすくしたりフレット。	病原微生物の感染した絵があればわかりやすいです。
著名な専門家による解説ツールだと目に留まりやすいと思います。	専門家からの他人事と思えないような感染症のこわさ等の解説DVD	手洗い前後の細菌繁殖状況の写真
施術前後の細菌繁殖状況の写真に、もう少し詳しい解説を入れて欲しい。提示されている写真だと、手洗いで注意しなければいけない箇所(指間 指先 爪の間)の状態が不明。	生活の中での菌の比較などが出来ると分かりやすいと思う。例えば髪の毛の菌と便座の菌の数、どちらが多い?とか(女子はよく髪を触る為比較してみるとふれなくなった。)	上記のDVD・写真などは、印象に残り、サロンで必要に思われない場合でも発言できる子に成長できると思います。
消毒商品の使い方 感染症に関する解説DVD	感染症の症状の写真、図などがあれば説明しやすい	施術前後、手洗い前後の細菌繁殖状況の写真
専門家による感染症に関する解説DVD 手洗い前後の細菌繁殖状況の写真とアプリなど	参考資料に若い女性の白癬などの足の写真など判断できるものがあるといいです。	ウイルス、ハダカアザ、真菌等のわかりやすい写真や、それらによる皮膚トラブル等の写真があると便利です。
「手洗いの手順」の図を拡大した掲示用ポスターなど	手洗い前後の細菌繁殖状況の写真	テキストや手持ち資料で十分間に合ってます。
様々な病気の感染経路をイメージさせる写真等	細菌ウイルスの写真や感染のメカニズムがわかるDVDなど	DVDでの説明・・・学校にない消毒機器などの使い方。
感染症についてわかりやすく説明できるDVD、写真	各消毒薬の市販の物の種類写真 皮膚感染症の症例写真	ウイルスや細菌の画像や皮膚に対しての感染症例などの画像
写真等での消毒の実践方法など	解説DVD 細菌繁殖状況の写真	DVD(消毒剤、機器、手洗方法)
希釈方法、菌などの具体的な写真、感染症の具体的な写真 DVDだと分かりやすい。	手洗い前後の細菌繁殖状況の写真は、あれば説明しやすいと思います。	感染症例のDVD 身近な例 ノロ O157等の現場での話とか

その他意見

今回いただいたものは、早速使わせていただきます。ありがとうございます。細菌は見えないので今回いただいたツールは、手洗いの必要性を伝えやすくなります。	血液感染する感染症のお客様を施術した場合の廃棄処理できない機器類等の消毒方法を明記して頂きたいと思います。(エステティックの衛生基準を見て…)	校内の何か所かの洗面台には固形石鹸を使用している所がありますが、衛生的に大丈夫でしょうか?
学生に正しい知識を教育しても、サロンで行えてないことが多い為、卒業してからのサロン現場とギャップが生じて困ることがあります。	美容学生にとっては必要なことではあるが、難しい言葉等が多い為なかなかとつきにくいのは事実である。	消毒薬の希釈の計算が苦手な学生が多いです。甘やかすことにはなりますが、早見表のようなものがあれば便利かと思います。
グルコン酸クロールヘキシジン薬剤を以前使用していたが、入手困難です。かわりの薬品はあるでしょうか?	消毒放置時間等もあり、学生が消毒の最初から最後までを授業時間中に担当するのが難しく途中でなくなってしまふ。	衛生管理の講習があれば是非参加したいです。ノロウイルスに対しての消毒手順も入れて頂ければと思っております。
現在 衛生管理上及びネイル衛生管理上の授業を展開し、資格試験も受験させております。	神経質になり過ぎないかが気になり、強く言い切れない。(気にする生徒がいるので)	一般論だけでなく、具体的な注意点の説明(テキスト)などがあると良いと思います。
衛生管理教育上、技術中の感染(危険度)などを表にしたものなど 資料(詳しい)があるとありがたいと思う。	日常身近なことでありながら徹底度合に差があるので興味を皆が持つようにするにはどうしたら良いでしょうか?	冬季には速乾性消毒スプレーを各部屋に設置してありますが、日常での生活では意識付けが難しいです。
スクールでの授業で衛生管理の必要性をしっかりと伝え、衛生管理者の取得もさせているが、卒業後就職先のサロンでの衛生管理が全く行われていないことのギャップに悩む声をよく耳にします。	現在の学生、現場スタッフは目で見る形が一番説得力となるように思います。細菌や感染症なども写真等を多く資料として頂けると教育の助けになり、恐怖感から実践に繋がっていくと思います。	スチーマー、ホットキャビ等の加温機器の菌繁殖による臭いが気になるサロンが多い。専用臭気チェッカーを提供するなど、メーカーによるアフターケアや保守管理の強化が必要ではないでしょうか。個人オーナーエステティシャンの方などは、単独で確認するので数値などで確認できると良いのではないのでしょうか?
学校とサロンとの衛生管理の意識の違いを埋めていくことが今後の課題だと思う。(サロンによって衛生・消毒の管理に幅があり過ぎる)	学校の授業や試験等衛生管理については、かなり厳しい指導を行っているが、実際サロン内ではどこまで実践されているか疑問	感染症に関するDVD、手洗いの方法等 細菌の繁殖状況等の詳細がわかるDVD等があると便利だと思います。
衛生管理教育をする上での指導要項があれば指導しやすいと思います。	サロンにおける衛生管理に関する事例があると伝えやすいと感じます。	必要性は理解できるが実践(サロン)となると開きがあるので、どこまで落とし込みをしたらよい
教育向けの講習会を増やしてほしい。	大変ありがたいツールでした。今後ともよろしくお願ひします。	手洗いのための専用キットを併用したのでスムーズに行えました。
試験問題は数種類あるのでしょうか?		